

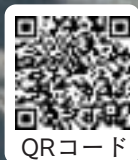


～ 夢・未来へ～  
町民と議会をつなぐ

第92号  
令和4年2月2日

# 河津町議会だより

年頭の挨拶	2
令和3年第4回定例会	3～5
常任委員会活動	6～7
一般質問	8～13
読者アンケート	14
一部事務組合・私も一言	15
議会の動き・編集後記	16



QRコード

# 令和3年第4回町議会定例会（抜粋）

令和3年第4回定例会が12月7日、8日の2日間の日程で開催された。人事案件1件、専決案件1件、条例案件7件、契約案件1件、規約改正1件、補正予算4件、特別委員会設置1件の全16議案等を審議し、すべて原案通り全会一致で可決、承認された。

11月14日に行われた選挙の結果、2期目の町政に向けた所信表明を抜粋する。

**町長の所信表明**

コロナ禍により社会に大きな変化が起きた。次の時代に向け、価値観の変化に対応したまちづくりが求められる。

まず取り組むべき課題は新型コロナウイルス対策、2つ目にコロナ終息後を見据えた地域の産業活性化対策。地域産業力の強化や企業誘致をはじめ、賑わいや雇用を増やす事に取り組んでいかなければならない。

これまでと同様、子育てしやすい、子供を産みやすい、安心安全な暮らしを中心に各施策を行い、



岸 重宏 町長

- 働く世代、高齢者を支える世代の増加を目指す。町民の力を借りながら、また民間の力も活用しながら、共に創っていく、「共創のまちづくり」により進めていく。
- 施策実現の三本柱**
- ①安心な暮らし
  - ②豊かさをつくる
  - ③未来を創る人を育てる
- 十の公約**
- 安心な暮らし**
- ・コロナ対策
  - ・地震津波洪水対策
  - ・高齢者の足となる交通網の整備
- 豊かさをつくる**
- ・伊豆縦貫自動車道の早期完成
  - ・バガテル公園の再生
  - ・小学校跡地の活用
  - ・第1次産業と第3次産業の連携
- 未来を創る人を育てる**
- ・認定こども園の実現
  - ・新小学校建設
  - ・経済活性化の人材確保

# あけましておめでとうございます 本年もよろしく願い申し上げます



## 年頭のあいさつ

河津町議会議長 上村 和正

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい令和4年の新春を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。また、町議会に對しまして日頃からお寄せいただいておりますご支援とご協力に對し、議員一同、深く感謝を申し上げます。

今般の新型コロナウイルスに感染された方々やそのご家族に心からお見舞い申し上げますと共に、町内医療従事者の方々をはじめ町民のみなさまにおかれましては、感染症の多岐にわたる課題の対応へのご尽力に對しまして、議会を代表して心から敬意と感謝の気持ちを表すものであります。

議会におきましては、昨年、新型コロナウイルス感染症の安静化や経済対策等の強化を盛り込んだ「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を県知事に対して提出いたしました。しかしながら、未だに町内の経済状況は好転していく兆しが見えません。このような状況下にあるからこそ、将来の町の姿を見据えた種まきも重要であり、社会の変化に對応しながら、町の発展、課題解決に役割を發揮していく所存であります。

さて、今後想定される南海トラフ巨大地震や活火山の噴火など自然災害の脅威が迫る中、未来に向けて事実を知る事が大切であります。「知識は力なり」の言葉にあるように、生きていくうえで有効な知識となり、それが力となります。

本年が皆さまにとりまして、実り多い飛躍の年となりますようにご祈念申し上げます。

## 行政報告(抜粋)

**令和4年度予算編成方針**

「誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進」「豊かさをみんなで作るまちづくりの推進」「未来を創る人が育つまちづくりの推進」を重点テーマとし、各事業の有効性を見極め、重要政策課題等へ重点的に財源を配分する。必要な行政サービスの水準を確保しながら、さらなる効率的、効果的な行財政運営に努める。

**子育て支援施設建設事業**

新型コロナウイルスの影響で鋼材等の搬入遅延により、3月工事完了が大幅に遅れる。開業遅延により、利用希望者の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきたい。

**学校教育事業**

統合による新小学校の校歌作成は、9月30日に有限会社アスク・ミュージックに作成業務委託し来年12月の完成を予定。

当面の間、新小学校の校舎となる南小学校のトイレを改修した。

学校ICT支援事業はGIGAスクール構想で導入したタブレット端末の利活用を推進するため、教職員への研修やヘルプデスクの開設を行うもの。

# 令和3年第4回定例会議案一覧

- 同意第2号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 承認第5号 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度一般会計補正予算（第6号））
- 議案第72号 河津町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の制定について
- 議案第73号 河津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第74号 河津町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第75号 河津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第76号 河津町国民健康保険条例及び河津町議会委員会条例の一部を改正する条例について
- 議案第77号 河津町町道工事費支弁条例の一部を改正する条例について
- 議案第78号 河津駅前広場の占用及び占用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 議案第79号 令和3年度（仮称）河津町子育て支援施設建設に伴う備品購入契約について
- 議案第80号 東河環境センター規約の一部を変更する規約について
- 議案第81号 令和3年度河津町一般会計補正予算（第7号）
- 議案第82号 令和3年度河津町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第83号 令和3年度河津町水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第84号 令和3年度河津町温泉事業会計補正予算（第1号）
- 発議第3号 河津町議会議員定数等調査特別委員会の設置について

## 令和3年 主な取組み

**令和3年度予算**

**付帯意見**

①国土強靱化計画策定にあたり、各課連携し町民の生命と財産を守ることを最優先に、強靱な地域づくりを推進されたい。

②マイナンバーカードの普及は、国の政策で推進されている。町民の利便性向上と業務効率を図るべく促進されたい。

**令和2年度決算**

**付帯意見**

①行政事務包括業務委託は、初年度において問題が散見された。契約更新時に向けて、改善を図られたい。

②GIGAスクール構想を活かすべく、先進事例を積極的に調査研究し取り入れる等、先を見据えた柔軟な対応に取り組まれたい。

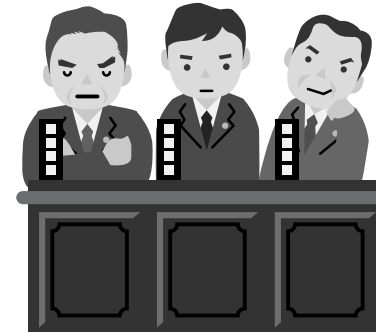
**発議第1号** コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

**発議第2号** 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

**発議第3号** 河津町議会議員定数等調査特別委員会の設置に関する決議

\*付帯意見とは、町の前算決算などに賛成する際に、議会の意見を付け加えるもの。  
 \*発議とは、議員自らが「議案」を議長に提出すること。  
 \*主な発議案として、「条例」、「意見書」などがある。

# 主な議案等



- 人事案件**
- 固定資産評価審査委員会委員の選任  
島崎まゆみ（見高浜）
- 専決案件**
- 令和3年度河津町一般会計補正予算（第6号）
- 内容**
- ・新型コロナウイルス感染症の3回目接種に係る体制確保事業及び経費。
- ・子育て世帯臨時特別給付金給付事業給付金及び給付システム改修費等経費。
- ・定例会時点では5万円の給付の承認、後に臨時国会での予算承認の為給付対象者に10万円を一括給付となった。
- 条例案件**
- 河津町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例制定
- 内容**
- ・過疎地域の産業の振興を図るため、一定の事業用資産を取得等した特定の事業所、個人に対し、固定資産税を最大3年間免除
- 河津町職員の給与に関する条例改正
- 内容**
- ・通勤手当の見直し
- 河津町国民健康保険税条例改正
- 内容**
- ・県国保運営方針の賦課方式及び保険料水準の統一に向けて、賦課方式の変更、普通徴収の仮算定を廃止。令和4年度から導入される子どもに係る均等割額の減額措置についての改正。（詳細は広報かわづ令和4年2月号）
- 河津駅前広場の占用及び占用料徴収条例の一部を改正する条例
- ・河津駅前広場のバスや送迎車用駐車場の使用料を令和4年4月1日から改定する。
- 規約案件**
- 東河環境センター規約の一部を変更する規約
- 内容**
- ・東伊豆町と共同運営する、し尿処理場の基幹的改良事業の分担金負担割合を、ごみ処理施設の分担金負担割合と同様の方式とするもの。
- 特別委員会設置**
- 河津町議会議員定数等調査特別委員会の設置に関する決議
- 内容**
- ・詳細は本議会だより6ページ
- 契約案件**
- 令和3年度（仮称）河津町子育て支援施設建設に伴う備品購入契約
- 内容**
- ・子ども子育て会議で選定されたすべり台やベンチなどの遊具、実施設計業者の助言のもと選定した事務用品を指名競争入札の結果、2千530万円
- で株式会社スワベ商会下田支店と契約した。
- 補正予算**
- 令和3年度河津町一般会計補正予算（第7号）
- 内容**
- ・3回目の新型コロナウイルススワクチン接種や地区要望のあった川久保橋修繕工事、縄地川河床改修工事などの追加予算。

## 入札結果（9月～11月）

9月28日	浜地区道路施設改修工事その2	南加畑組	590万7千円
"	笹原地区道路施設改修工事	榊大塩組	517万円
10月13日	道路メンテナンス事業町道縄地線橋梁補修工事	東海建設株	1171万5千円
10月22日	町道縄地線路側改修工事その2	斎藤土木株	258万5千円
"	町道大堰笹原線道路改良工事	さくら建設株	363万円
"	河津町立文化の家長寿命化事業に伴う改修工事設計事業委託	一級建築士事務所野田建築設計事務所	297万円
11月22日	町道小鍋峠線側溝改修工事	斎藤土木株	286万円
11月25日	（仮称）河津町子育て支援施設建設に伴う備品購入	株スワベ商会下田支店	2530万円

### 第1常任委員会

#### 第1常任委員会活動報告

公共交通・11月期月例会・視察研修について課題を協議

9月28日に役場議員控室にて第1常任委員会を開催し、「公共交通のあり方」「11月期月例会」「視察研修」の3点について協議した。

「公共交通のあり方」については、町バスについてのアンケート調査結果をもとに、住民の利用目的、利用頻度、利用ニーズを協議した。

今後のあり方として運行についての有償化（公共交通）、無償化（高齢者、福祉等の移動）の手段等検討し、集落支援員制度活用や、町内の交通空白地域（全地区）をどのようにしていくのか、今後先進地事例を参考に検討していくこととした。

11月期月例会・視察研修について課題を協議

10月29日に役場議員控室にて第1常任委員会を開催し、先月に引き続き「11月期月例会」「視察研修」の2点について協議した。

「11月期月例会」については、4月から第1常任委員会を進めてきた議員定数についての検討を議題とし、令和4年10月に改選される河津町議会議員選挙を見据え、全議員の意見交換の場とすることとした。

「視察研修」については、令和4年1月に、公共交通として、NPO法人「がんばらまいか佐久間」を交際し、NPO法人「初「NPOタクシー」、静岡県庁へ集落支援員制度の活用と県内公共交通に関する勉強会を、また西伊豆町へ地域通貨サンセツトコイン等の視察研修を実施することとした。

令和3年度国民健康保険運営委員会研修会（国保運営協議会委員・静岡市）

河津町国民健康保険運営協議会（国保運営協議会委員）

河津町共同募金委員会運営委員会（第1常任委員長）

社会福祉法人河津町社会福祉協議会理事会（第1常任委員長）

11月29日第2常任委員会を開催し、「11月期月例会」及び「視察研修」について協議した。

### 第2常任委員会

#### 第2常任委員会活動報告

10月期月例会、視察研修について課題を協議

9月28日第2常任委員会を開催し、「10月期月例会」及び「視察研修」について協議した。

11月11日第2回東部社会教育関係者等研修会（第2常任委員長・西伊豆町）

10月期議員月例会  
10月29日役場議員控室にて議員月例会を開催し、河津町過疎地域持続的発展計画及び伊豆縦貫自動車道河津IC周辺振興計画について企画調整課長より説明を受けた。

### 11月期議員月例会

11月19日、役場議員控室にて議員月例会を開催し、議題として「河津町議会議員定数等に関する意見交換」をした。

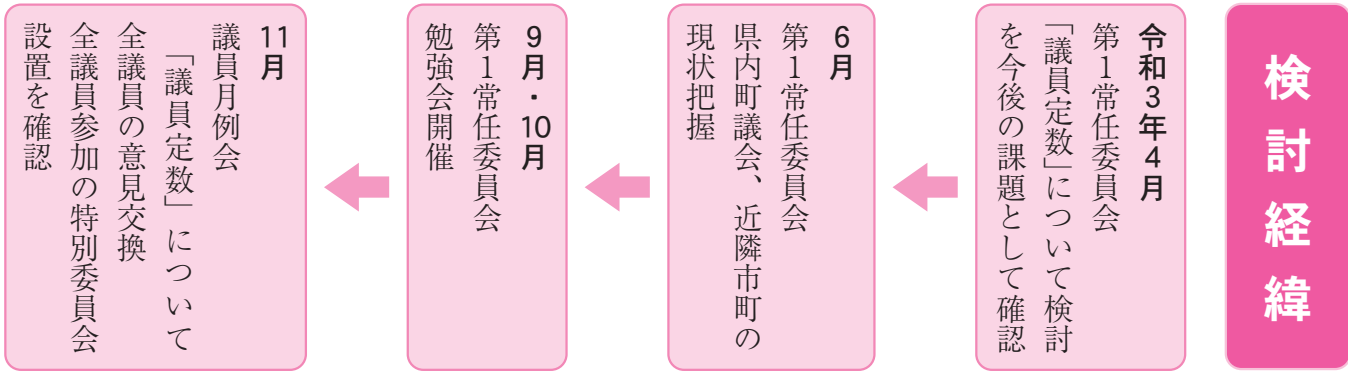
冒頭、宮崎啓次議員、稲葉静議員から現在の定数11名に至った経緯を説明していただき、それぞれの考えを意見交換した。

●増員した方が良い  
・女性議員が少ない、多様な声を聞き入れるため、2・3名増員しても良い。

●現状維持  
・減員することにより、少数意見が取り入れられない。  
●減員した方が良い  
・近隣市町の状態、河津町の人口を見た際に、減員しても良い。

今後全議員参加の「河津町議会議員定数等調査特別委員会」を設置し、3月定例会までに意見をとりまとめ、令和4年9月の選挙に反映させたい。

# 河津町議会議員定数等調査特別委員会設置

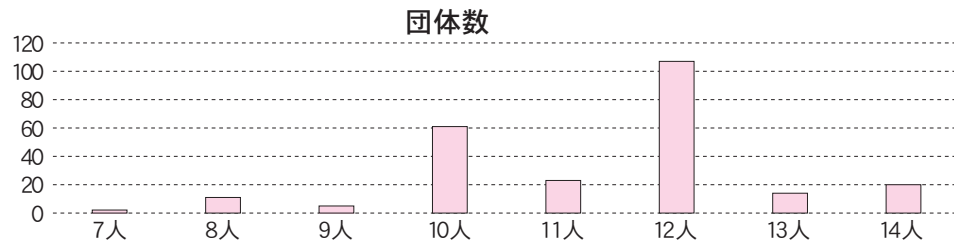


河津町議会議員定数の推移

	任期	定数	住基人口(4月1日)
第1回	S33.10.10~S37.10.9	26人	10,454人
第2回	S37.10.10~S41.10.9	20人	-
第3回	S41.10.10~S45.10.9	20人	-
第4回	S45.10.10~S49.10.9	20人	9,836人
第5回	S49.10.10~S53.10.9	20人	9,893人
第6回	S53.10.10~S57.10.9	20人	9,777人
第7回	S57.10.10~S61.10.9	18人	9,462人
第8回	S61.10.10~H2.10.9	16人	9,248人
第9回	H2.10.10~H6.10.9	16人	9,190人
第10回	H6.10.10~H10.10.9	16人	9,069人
第11回	H10.10.10~H14.10.9	14人	8,913人
第12回	H14.10.10~H18.10.9	14人	8,740人
第13回	H18.10.10~H22.10.9	12人	8,456人
第14回	H22.10.10~H26.10.9	11人	8,186人
第15回	H26.10.10~H30.10.9	11人	7,784人
第16回	H30.10.10~R4.10.9	11人	7,339人
			6,892人(R4.1.1)

5千人から1万人の人口の議員定数別団体（町村）数

議員定数	7人	8人	9人	10人	11人	12人	13人	14人
団体数	1	11	5	61	23	107	14	20



県内町の議員一人当たりの人口（全国・県内）順位

町村名	面積 km <sup>2</sup>	住基人口	議員定数	議員人口	全国順位	県内
東伊豆町	77.8	11,926	12	993.8	616	6
河津町	100.7	7,062	11	642.0	408	2
南伊豆町	110.5	8,085	11	735.0	475	4
松崎町	85.2	6,367	8	795.9	509	5
西伊豆町	105.5	7,584	11	689.5	436	3
函南町	65.2	37,580	16	2,348.8	892	11

町村名	面積 km <sup>2</sup>	住基人口	議員定数	議員人口	全国順位	県内
清水町	8.8	32,169	14	2,297.8	888	10
長泉町	26.5	43,554	16	2,722.1	913	12
小山町	135.7	18,106	13	1,392.8	769	7
吉田町	20.8	29,559	13	2,273.8	886	9
川根本町	496.7	6,574	12	547.8	338	1
森町	133.9	18,070	12	1,505.8	795	8

全国町村議会議長会『第66回 町村議会実態調査結果（令和2年7月1日現在）』を基に作成  
③令和3年3月 定数10人に改定

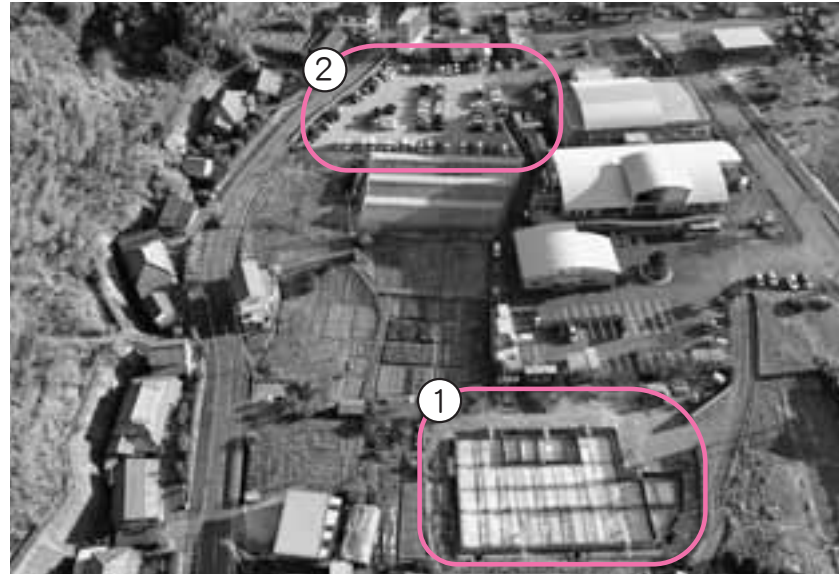
# 町政を問う

# 一般質問



おおかわよしき 大川良樹 議員

動画にて議会の様子がご覧頂けます



①建設中の仮称子育て支援施設と②移設された職員駐車場

**質問** 令和4年4月改定国保税の改定内容は、町民生活課長 1つ目は賦課方式の変更、現在の4方式(平等割、均等割、所得割、資産割)の資産割を廃止し3方式に変更。2つ目は普通徴収の仮算定廃止。

現在5月以降年10回ある納期が来年7月以降年8回に減るため、1回の

**質問** 納付金額は増える。

**質問** 国保加入者数、その影響を受ける被保険者数とその増減額は、町民生活課長 被保険者数は令和3年4月時点で、1352世帯、2157人、同条件で試算した場合影響を受ける世帯数は1339世帯で全体の99%。このうち減額になる世帯が493世帯で全体の約

36%、増額となる世帯が846世帯で全体の63%。このうち756世帯、89%の世帯が年間2万円未満の増加となる。

**質問** 今後県の統一に向けての影響は、健康福祉課長 医療費が高い当町としては、下がる見込みではあるが、医療費抑制への努力義務等指導が予測される。

答え 県の統一目標に従い、他市町でもの割が廃止

質問 国保税の賦課方式でなぜ資産割を廃止するのか

**質問** 子育て支援施設の総事業費、財源内訳は。

**町長** 工事請負費、職員駐車場代替用地確保費用を含め4億9990万円の見込み。

**健康福祉課長** 国補助金1708万円、県補助金2600万円、森林環境整備基金1000万円、町債として、過疎対策事

業債3億1980万円、緊急防災・減災事業債1400万円、起債の償還金の7割、2億3370万円が交付税で交付され、総事業費の一般財源割合は、約33%となる見込み。

**質問** 過疎債充当を、どう捉えているか。

**町長** 公共施設整備基金2億円を使わず、借金は

増えるが、交付税措置があるのは有利な部分。

**質問** 施設の運営体制、予定の事業は、健康福祉課長 町職員1名と会計年度任用職員4名、臨時補助員数名を予定。地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業、児童館事業、ファミリーサポート事業を行う予定。

答え 鋼材等の搬入遅れにより来年9月以降

質問 子育て支援施設の運用開始は

# 町政を問う

# 一般質問



伊豆縦貫自動車道天城越えルート計画図

動画にて議会の様子がご覧頂けます



わたなべまさあき 渡邊昌昭 議員

質問 天城越えルートの進捗と工用道路の活用は

答え 国、県などに要望していく

**質問** 伊豆縦貫自動車道天城越えルートは都市計画原案が発表されたがその進捗状況と今後のスケジュールは。

**町長** 環境影響評価、都市計画の2つの手続き中である。

**建設課長** 町長の説明のとおり2つの手続きの中で、今後事業の部分も絡め

同時に進行していく予定。

**質問** 天城越えルートは大鍋市内の県道を工用道路として通行することが想定されるが県道の2車線化と本線と県道をつなぐ作業道路を工事終了後も残し、災害時等に孤立防止のための救助用道路として国、県に要望する予定はあるのか。

**町長** 工用道路は終了後の活用も考えられる。既に国交省の沼津河川国道事務所には私から梨本・大鍋地区の避難路として工用道路の活用を要望している。所長もその重要性を認識している。今のところルートは不明だが、今後さらに要望していきたい。

質問 小学校統合後の小中一貫校・幼稚園について

答え 新校舎に移転後認定こども園を見据える

**質問** 小学校統合準備委員会の答申のとおり河津小学校への統合の準備は進んでいるが小中一貫校にする計画や準備は進んでいるのか。

**町長** 方向性については統合準備委員会の答申を尊重して進めたい。

**教育長** 新小学校の教育課程案を令和4年10月を

めどにまとめる計画。小中一貫校については新小学校の安定的な運営や学校経営の充実を図つたのち小中一貫教育の研究推進を行いたい。中学校付近への新校舎移転と並行して具体化をしたい。

**質問** 小学校が移転した後、幼稚園はどのようになるのか。

**町長** 統合準備委員会から幼稚園移転の答申を得ている。出生者数を考えると、保育園機能と幼稚園機能を併せ持つ認定こども園がよいかと考えている。町民や子ども・子育て会議の意見等も参考に方向性を決めたい。他「町長の政治姿勢について」1件

# 町政を問う

# 一般質問



塩田正治 議員

動画にて議会の様子がご覧頂けます



町内に点在する遊休農地

**質問** マーケティングに精通した人材を含めた政策立案できるブレインを作れないか。

**町長** まちづくりの方針の中で、町がやるべきこと、民間でできることを精査し、民間との窓口設置なども考え対応したい。

**質問** 「チーム岸」を作っ

**町長** 計画づくりや検討事項については、ローリ

外部からの人材登用は現状では考えていない。共創のまちづくりによって、民間や職員を含め推進体制を構築したい。

**質問** 「チーム岸」を作っ

**町長** 計画づくりや検討事項については、ローリ

## 質問 ブレインと呼べる政策立案できるチームを

### 答え 民間、職員を含め推進体制を構築する

**質問** アフターコロナを見据え、迅速な復興を目指す。経済対策はどのよう

**町長** 2期目の公約では、特に経済対策に力を入れて。共創のまちづくりとして、当面は町有地の活用や現有施設の有効活用、町民や民間を含めた活性

化、にぎわいづくりの事業を進めたい。

重要課題であるバガテル公園の再生や旧南中学校跡地の活用は早急に取

危機状況下にあると思

**質問** 予算規模について、

**町長** 理解できなくはないが、コロナ禍での予算編成で、不透明な部分が多く難しい。現在予定している事業の実現に向けて取り組む。

## 質問 アフターコロナを見据えての経済対策は

### 答え 共創のまちづくりを進める

# 町政を問う

# 一般質問



遠藤嘉規 議員

動画にて議会の様子がご覧頂けます



松崎町のご当地ナンバー

**質問** 令和5年春に3小

**町長** 新校舎建設は、私の2期目の公約。できるだけ早い時期に建設をすることで進めていきたい。答申に中学校周辺に新しい校舎を建て、小中一

に指導する先生方への支援が大事であると考えている。これまで先進地への先生方の視察や、支援に対する業者契約など行っている。現状は各学校で活用推進に向けて取り組んでいるところ。

**教育委員会事務局長** 令和3年8月から、タブレットPC導入に携わった(株)ウチダシステムズ静岡支

店に業務委託し、教職員がICT関連機器の活用方法やトラブル対応に対して相談できるヘルプデスクを開設した。研修は、新型コロナウイルスの影響もあり、オンラインで基本研修を2回実施。今後、出来る限り学校等の現地での開催を予定している。

他「ご当地ナンバー作成とライダー誘致」1件

## 質問 GIGAスクール構想運用の支援体制は

### 答え 指導する先生方への支援が大事だと考える

貫教育という方向性が示されている。その中で配置計画、用地確保の問題も含めて順次進めていきたい。

**教育長** 新小学校で新学年を迎える子供達は、大きな緊張感があると思う。とりわけ校舎を移動する東小と西小の児童にとっては、よいスタートが切

れるよう居心地のよさが感じられる配慮が必要。3校の児童が安定した新学期をスタートできるように取組を進めている。

児童同士の交流だけでなく、児童と先生の触れ合い、先生方相互の研修などを通して、新しい小学校での人と人とのつながりを形成していきたい。

# 町政を問う

# 一般質問



くわはら たけし 桑原 猛 議員

動画にて議会の様子がご覧頂けます



マイナンバーカードパンフレット

**質問** 国では、普及率を上げるため、新規取得した場合、ポイントの付与の施策を取っている。町として国の普及促進の施策に関連し、どのような対応がされているのか。

**質問** 国では、地方公共団体におけるマイナンバーカードの利活用の取組を推奨している。新規の事業を起すのではなく、今取り組んでいることに利用する方向で考えても

他「成人式について」1件

**答え** 地域に根差した利用の仕方を考えていきたい

**質問** マイナンバーカードの普及・利活用は

**質問** 沿岸部の対策につ

されている。学識経験者、

**質問** 津波避難経路の表示など取組を行っているが、施設建設などをせずに、ソフト面の強化で対応するのか。

**建設課長** 河川整備計画の策定に当たり、河津川水系の流域委員会で検討

地元の消防団や観光協会、関係する両岸の区長、町により構成している。今年度は、下田土木事務所、建設課、産業振興課により、2回の打合せ、河川整備計画の策定に関する打合せが行われ、次の流域委員会に向けて検討が進められている。

**答え** 津波は逃げてもらうということが原則

**質問** 津波に対する沿岸部整備、河川整備計画の進捗は

**質問** 津波避難経路の表示など取組を行っているが、施設建設などをせずに、ソフト面の強化で対応するのか。

河川整備計画が整い次第、検討することだが、県の計画ではあるが、町として河川整備計画の推進のためのアプローチをどのようにしているのか。

**質問** 県大会出場に学校から費用の負担ができないので個人負担で出場してください、との指示があった。なぜ個人負担なのか。町、教育委員会として中学校の部活動をどのように認識しているか。

**教育委員会事務局長** 遠征費補助金は生徒の健全な育成、保護者の負担軽減を図るため交付するもの。

他「新町長2期目の公約」1件

**質問** 補助金の交付要綱などルール設定が必要と

常の学習と同じぐらい教育面では大事だと思う。

考えるがどうか。

**質問** 中学校の部活動をどのように認識しているか

**町長** 今回の問題は学校と教育委員会との連携不足が大きいと思う。要綱なのか申合せが良いのか、子どもたちが使いやすい方法が一番良い。今後対応していきたい。

公園の在り方を見直す必要性が指摘されている。施設運営計画を練り直し取り組む。

# 町政を問う

# 一般質問



河津バガテル公園のドックラン施設



わたなべ ひろし 渡邊 弘 議員

動画にて議会の様子がご覧頂けます



**質問** 河津バガテル公園をどうしたいのか

**答え** 民間の力を借りて再生したい

**質問** バガテル公園をどうしたいのか。何のためが必要か。再生計画はできたか。

**町長** 民間資本の力を借りて再生したい。ワーケーション施設、ドッグラン施設など開設して取り組んでいる。在り方検討会、再生検討委員会においてもコンセプトを再設定し、

来年度も営業を続ける方向か。  
**町長** 続けて行く方向。今後については来年度でめどをつける。

**質問** 民間資本の力を借りて再生したい。ワーケーション施設、ドッグラン施設など開設して取り組んでいる。在り方検討会、再生検討委員会においてもコンセプトを再設定し、

**質問** 令和2年度決算で7200万円ほどの税金を負担した。収入が3343万円で支出は1億553万円だった。人件費が5717万円で施設としては考えられないが、

**質問** 公園内のドッグラン施設はフランスとの協定に問題ないか。  
**企画調整課長** 特に問題はない。

**質問** 中学校の部活動をどのように認識しているか

**答え** 通常の学習と同じぐらい大切

**質問** 県大会出場に学校から費用の負担ができないので個人負担で出場してください、との指示があった。なぜ個人負担なのか。町、教育委員会として中学校の部活動をどのように認識しているか。

**町長** 今回の問題は学校と教育委員会との連携不足が大きいと思う。要綱なのか申合せが良いのか、子どもたちが使いやすい方法が一番良い。今後対応していきたい。

考えるがどうか。

# 議会だより第92号 読者アンケート

抽選で5名様に  
「河津踊り子温泉会館入浴券」  
プレゼント!!

お名前  
ご住所  
ご連絡先

読者の皆様のご意見を紙面に反映したく、下記のアンケートにぜひご協力ください。  
お名前、ご住所、ご連絡先、各質問の回答をご記入の上、FAX又はメール、郵送（封筒）にて河津町議会事務局宛にお送りください。

締め切り  
2月末日必着

●FAX番号・E-mailアドレス：下記参照  
●郵送先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2  
河津町役場 議会事務局  
※郵送の際の切手代等は各自ご負担願います。

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。  
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

Q1 「興味を引いた」あるいは「役に立った」記事は？

Q2 「議会だより」の記事で目を通したものは？（□にレ点をつけてください。複数回答可）

- P.2 年頭の挨拶
- P.3～P.5 令和3年第4回定例会
- P.6～P.7 常任委員会活動
- P.8～P.13 一般質問
- P.15 一部事務組合・私も一言
- P.16 議会の動き・編集後記

Q3 議会だよりに対する満足度は、どのくらいですか？（□にレ点をつけてください。）

- 1. 大変満足
- 2. まあまあ満足
- 3. もう少し
- 4. 不満

Q4 議会だよりの記事への感想、取り上げてほしいテーマなどがあればご記入ください。

お寄せいただきました情報は、議会だよりで紹介させていただく場合があります。また取材、原稿依頼等をさせていただく場合は、広報編集委員会より改めてご連絡申し上げます。ここでいただきました個人情報は、上記の目的以外に使用することはありません。 議会事務局 TEL0558-34-1957

FAX番号 0558-34-1405  
E-mail:gikai@town.kawazu.shizuoka.jp

## 一部事務組合

### 東河環境センター議会

9月24日、第2回定例会が開催され、原案通り承認可決された。

議案第4号 東河環境センターに関する条例の一部を改正する条例

ごみ処理手数料の変更  
議案第5号 令和3年度東河環境センター会計補正予算（第1号）について

前年度繰越金の一部を財政調整基金として積み立てるため。  
議案第6号 令和2年度東河環境センター会計歳入歳出決算認定

歳入決算額4億5743万4831円、歳出決算額3億8942万3793円、差引残額6801万1038円が次年度に繰り越された。

\*私も一言で、個人で福祉サービスをしている方がいるのを知らなかった。もっと知りたいと興味を持ちました。

\*家具の転倒防止器具に対する補助制度を知らなかったのでもっと積極的に周知してほしい。

\*熱海市の土砂災害の件があり、町内の急傾斜地関連を詳細に知りたい。

## 議会だより91号に寄せられたアンケート(抜粋)

前号(91号)に寄せられたアンケートの一部を掲載させていただきます。たくさんのご意見ありがとうございます。これからもご意見ご感想をお待ちしております。

\*町政についての記載が多岐にわたり過ぎている。焦点を絞り、情報を掲載してほしい。

\*議会のテレビ放映は見えていますが、なかなか時間が取れないので議会だよりはありがたいです。

## 私も一言 人と獣の付き合い方

河津町地域おこし協力隊 越尾みゆ

私は約3年前に河津町に移住し、地域おこし協力隊として活動しています。主な活動内容は「鳥獣被害対策」と「都市と農村交流事業」としてもち米作りと餅つき等を行っています。鳥獣被害対策ではシカやイノシシ等の捕獲や、被害に悩んでいる方に対する方法の提案を行っています。鳥獣被害に悩んでいる方と話していると「昔はここまでひどくなかった」と聞く事があります。昔と比べ被害が多い理由は様々な原因があります。その一つとして、昔は人里に接した山（里山）を薪等を切り出すために使っていました。ガスの普及により薪を利用しなくなり荒れた里山は獣にとって格好の隠れ場所となり、人里に接している里山に住み着くようになりました。更に最近では高齢化により今まで使われていた畑や果樹園、空き家が放棄されて荒れ、餌場と隠れ場所ができた家近くに獣が出没するようになってしまいました。防護柵等で畑を守る事も大事ですが、放棄された畑の草刈りや里山の活用等、獣が生活しづらい環境整備、人との住み分けができる土台作りができればと思います。



箱わなを設置する越尾さん





上村 和正 議長

議会議長の活動

●賀茂郡町議会議長会

9月

- ・静岡県町村議会議長会  
総会・議長会議

(WEB会議)

10月

- ・賀茂郡町議会議長会議  
(西伊豆町)

- ・静岡県町村議会議長会  
総会

議員19年表彰

宮崎啓次議員

議員11年表彰

土屋貴議員

渡邊弘議員

11月

- ・全国過疎地域連盟第52  
回定期総会 (東京都)

●静岡県町村議会議長会

9月

- ・静岡地方税滞納整理機  
構議会令和3年8月定

例会 (静岡市)

10月

・静岡県町村会総会 (静岡市)

・全国町村議会議長会都  
道府県会長会議

(東京都)

・全国町村議会互助会代  
議員会 (東京都)

・一般財団法人全国町村  
議員会館臨時評議員会 (東京都)

・令和3年度静岡県戦没  
者秋季追悼式 (静岡市)

・静岡県護国神社戦没者  
慰霊大祭 (静岡市)

11月

・多様な議員で構成され  
た活力ある地方議会を  
目指す全国大会 (東京都)

・自由民主党幹部との懇  
談会 (東京都)

・第65回町村議会議長全  
国大会 (東京都)

・令和3年度町村議会議  
長会全国研修会 (東京都)

12月

・全国町村議会議長会令

和3年度中間監査 (東京都)

・全国町村議会議長会理  
事会 (東京都)

紙面に掲載されていない  
町議会の活動

11月

・全員協議会第4回定例  
会の議案について

・例月出納検査結果報告  
書受領 (9月～11月)

・行政監査の監査結果報  
告書受領 (9月)

・令和3年度定期監査結  
果報告書受領 (11月)

議会運営委員会

・令和3年第4回町議会  
定例会について(12月)

議会広報委員会

・第3回定例会広報紙発  
行作業 (10月)

・第4回定例会広報紙作  
成打ち合わせ (12月)

その他

・「秋の全国交通安全運  
動」街頭広報

・静岡多目的コホート事  
業「健康長寿研究」か  
もけん」の共同実施に  
関する協定締結式

河津町表彰式

・河津町交通安全指導員  
会発足45周年記念式典

・令和3年度河津町社会  
福祉協議会表彰式

・令和3年度第20回河津  
町青少年の主張大会

・河津町戦没者招魂祭

・第22回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会

・第22回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会応援

・令和3年度第4回町議会  
定例会について(12月)

議会広報委員会

・第3回定例会広報紙発  
行作業 (10月)

・第4回定例会広報紙作  
成打ち合わせ (12月)

その他

・「秋の全国交通安全運  
動」街頭広報

・静岡多目的コホート事  
業「健康長寿研究」か  
もけん」の共同実施に  
関する協定締結式



町村議会議長会長表彰

編集後記

多くの情報を載せると文字ばかりで読み難い。字数を減らす努力で簡潔にすると、読みやすいけど中身が薄い。丁度よい塩梅と言つのは難しい。一般質問は動画で見られる様に、QRコードを使い工夫をしました。もっと知りたい方は、議事録もあります。

「議会の事を知って欲しい！」議会は何をしているのか。どんな議論がされたのか。町民の皆さんに知ってもらえる様に、5人で思いを込めて編集しています。

(遠藤嘉規)

定例会日程は河津町ホームページでも確認できます。

議会だよりは年4回(2月4月7月10月)発行しています。次回は4月発行予定です。

議 会 傍 聴 歓 迎 し て お り ま す 。